



# さくら診報

令和3年1月1日発行 第204号

## 『コロナ禍で迎える新年』

新年おめでとうございます。

皆さま明るいお正月を迎えられたこととお慶び申し上げます、と言いたいところですが、コロナ禍のために薄暗い新年となってしまいました。

人類誕生以来、感染症との戦いが続いています。抗生物質（抗菌薬）やワクチンの開発普及によって、感染症は克服されたと思われていた時期もありました。私が医学生だった頃には、微生物学や感染症学には時代遅れのイメージがあったほどです。しかし、薬の効かない耐性菌や新型コロナのような未知のウィルスの出現が続いており、細菌やウィルスとの戦いにおいて人類はむしろ劣勢となっています。

様々な感染症がいわゆる伝染病として爆発的に広がるようになったのは、人々が都市に集まって生活するようになったことと関係があるようです。ソーシャルディスタンスをとり三密を避けることは、私たちが慣れ親しんできた都市での便利な日常生活を見直すことにほかなりません。今回のコロナ禍もいつかは必ず終息するはずですが、その後も未知の感染症が次々に出現すると言われています。ニュー・ノーマル（新常态）と呼ばれる世界に早く慣れる必要があるようです。

さて、高齢者介護施設の内部で三密を避けることは極めて困難です。したがってひとりでも感染者が発生すればたちまちクラスターとなることが予想されます。そこで施設としてはとにかく水際作戦を徹底するしかなく、引き続き面会や外出の制限を続けざるを得ません。利用者様やご親族の皆様にはご心配とご不便をお掛けいたしますが、どうかご理解を賜りますようお願い申し上げます。

新年早々あまり景気の良くない話になってしまいました。本年もより良い施設にするために職員一同努力いたす所存です。引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

介護老人保健施設 ミレニウム桜台  
施設長 飯島 節



明けましておめでとうございます。

皆様には、平素より一方ならぬご支援を賜り感謝申し上げます。

昨年暮れからの新型コロナウイルス感染症流行の第三波の襲来により、皆様におかれましては不安な毎日を送られていることと推察いたします。このコロナウイルスは飛沫および接触で感染することがわかっています。したがって感染しないためには飛沫をいかに防ぐかということとウイルスとの接触を避けることが大事になります。飛沫からの防御はウイルスの侵入経路である口・鼻・眼を守るためマスク（効果は限定的）とゴーグルを着用するということになります。もちろんヒトからヒトへの感染なので人混みをできるだけ避けることが大切です。接触感染に対しては、丁寧な手洗いをを行うことが最も有効です。また、テーブルの上やドアノブなど不特定多数の人が触れたところをこまめに消毒することも重要になります。

我々は、施設内のこまめな消毒・清掃・換気の実施、有熱者および感冒症状を有する方とそうでない方が接触しないようにするための対策を実施しています。皆様には何かと不自由をおかけいたしますが、コロナウイルス流行をできるだけ早急に終息させるため、なにとぞご理解ご協力をお願い申し上げます。

私ども医療法人財団秀行会では、阿部クリニックで医療を、ミレニアム桜台（通所リハビリテーション・ショートステイ・入所）および桜台介護予防デイサービスで介護サービスを提供する体制を整備しています。これらが切れ目なく連携することにより、皆様の在宅療養がより快適になるよう支援させていただき所存ですので、本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

秀行会

理事長 中村 哲郎

## 阿部クリニック令和3年1月外来予定表

日	曜日	午前		午後		日	曜日	午前		午後	
1	金					16	土	飯島			
2	土					17	日				
3	日					18	月	中村	須藤	須藤	
4	月	中村	須藤	須藤		19	火	小島	高橋	中村	
5	火	小島	高橋	中村		20	水	中村	須藤	中村	
6	水	中村	須藤	中村		21	木	須藤	松浦	飯島	
7	木	須藤	松浦	飯島		22	金	中村		中村	石川
8	金	中村		中村	石川	23	土	中村			
9	土	中村				24	日				
10	日					25	月	中村	須藤	須藤	
11	月					26	火	小島	高橋	中村	
12	火	小島	高橋	中村		27	水	中村	須藤	中村	
13	水	中村	須藤	中村		28	木	須藤	松浦	飯島	
14	木	須藤	松浦	飯島		29	金	中村		中村	石川
15	金	野田		中村	石川	30	土	飯島			
						31	日				

\*整形外科（金）午後

\*漢方外来（火）午前

\*皮膚科（木）午前

\*胃内視鏡・超音波検査（月・水）午前 練馬区胃がん検診（内視鏡専門医）

担当医は、学会等の都合により、代診・休診の場合がございます

\*訪問診療ご相談ください

発行：医療法人財団 秀行会

練馬区桜台2-1-13

広報委員会